

まの川

新春号

水土里ネット笹川

January 2025



県営農地整備事業「笹川左岸上流地区」

Contents ● 目次

2. ごあいさつ
3. 財務状況の公表
5. 事業実施状況
8. 改良区からのお知らせ

恭賀新年

新年のご挨拶

笹川土地改良区

理事長 丸山 成人



新年を迎え、組合員の皆様には謹んで新春のお慶びを申し上げます。また、日頃より本改良区の事業推進並びに運営に対しましてご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

去年は、1月1日に能登半島地震が発生いたしました。石川県では最大震度7を観測し、庄内地方でも震度4となり、日本海沿岸には津波警報が発表され緊張が走りました。また7月25日には山形、秋田の両県に線状降水帯が発生し、新庄市及び酒田市で3名の方がお亡くなりになり、現在も多くの方が避難生活をしておられます。犠牲となられた方々には謹んで哀悼の意を表しますと共に、被災された方々に心よりお見舞い申し上げます。当改良区においても京田川の越水による大黒揚水機の浸水や、頭首工の被災、水路への土砂流入、畦畔等の崩落被害が多く発生しました。災害がいつ起こるのかわかりませんが、その時々で迅速に対応して参りますのでご協力の程よろしくお願い致します。

米の作柄につきましては作況指数が94の不良となり、自然災害の影響が出た年となりました。幸い米価は一昨年の猛暑による精米の歩留まりの低下、インバウンドによる消費の増加等に起因する令和の米騒動により、相対価格が2万円を越える価格となっています。生産資材等が高止まりしている中、再生産ができる価格帯で米価が推移することを願うところです。

令和7年度の事業につきましては、農地整備事業の金森目地区は、地下かんがい工、排水工を

施工予定。一本松地区は面工事3年目、笹川左岸上流地区は面工事2年目となり、それぞれ区画整理工を行う予定です。また、上野新田地区においては事業採択予定であり、令和8年度まで実施計画を継続して行う予定であります。農村地域防災減災事業の大沢地区では堤体工、工事中兼管理道路工を行い、今春より貯水ができる状態となります。玉川ため池は令和9年度まで整備のための調査に入ります。水利施設整備事業の笹川西部地区(第1～第4揚水機場)では実施設計を、笹川東部地区(大黒、樫、十文字片向揚水機場)では事業計画書の作成を行う予定です。

鶴岡市では10年後の地域における農業、農用地のあり方について話し合いが進められてきました。今後20年で基幹的農業従事者が現在の4分の1の30万人に減少すると言われていたなか、後継者をどのように育て、維持していくのか、次世代の将来像を描けるような農業政策を期待するところです。

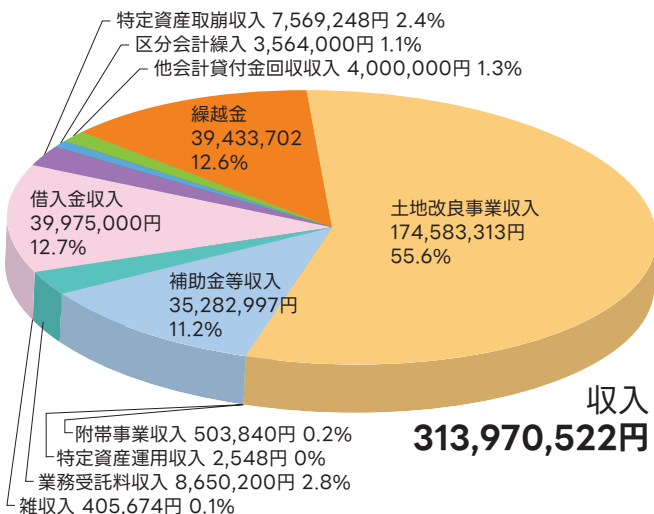
最後に、近年融雪等による施設の破損が多く見られます。春作業に影響を及ぼさないよう被害等がありましたら早急に改良区に連絡していただければと思います。

今後とも事業の推進、管理運営の適正化、効率化を図りながら農業農村整備が順調に進むよう役職員一丸となり努力して参りますので、ご協力賜りますようお願い申し上げます、新年のご挨拶とさせていただきます。

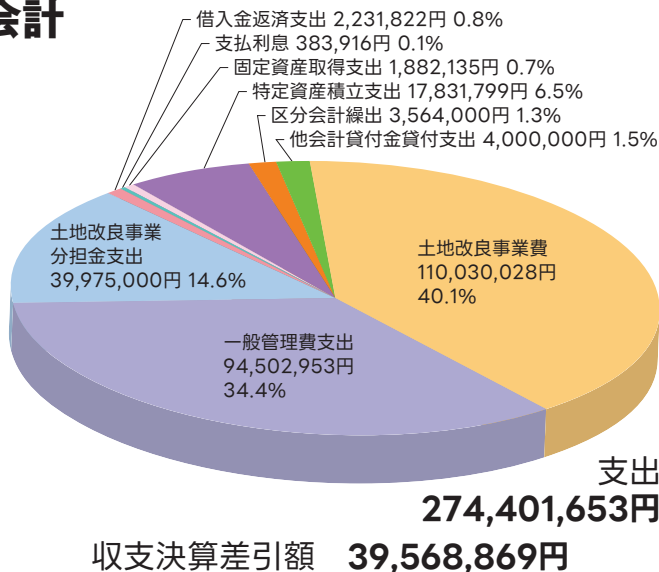
笹川土地改良区財務状況の公表について

令和5年度の収支決算並びに財務諸表等について、去る令和6年9月5日開催の第2回臨時総代会において承認されましたので、お知らせします。

1. 収入支出決算



一般会計



2. 収入支出決算 地区別内訳

(単位：円)

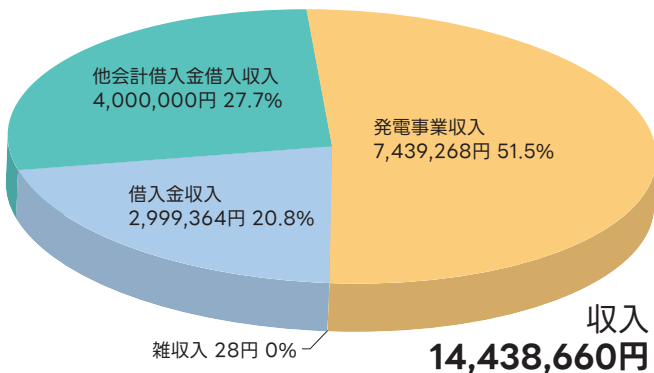
地区別	収入決算額	支出決算額	翌年度繰越額
1 一般会計	252,042,462	222,125,413	29,917,049
2 鎌田地区管理運営費	2,746,742	0	2,746,742
3 金森目地区県営農地整備事業	16,882,163	13,722,759	3,159,404
4 一本松地区県営農地整備事業	21,076,450	19,558,900	1,517,550
5 笹川左岸上流地区県営農地整備事業	21,222,705	18,994,581	2,228,124
合計	313,970,522	274,401,653	39,568,869

3. 積立金

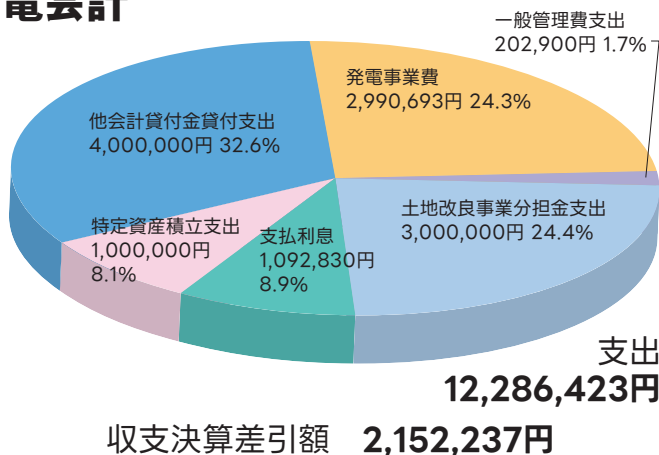
(単位：円)

区分	収入決算額	支出決算額	翌年度繰越額
1 財政調整積立金	62,485,836	5,000,000	57,485,836
2 総代役員退任慰労金積立金	5,309,564	0	5,309,564
3 職員退職給与金	46,050,181	0	46,050,181
4 地区除外決済金	2,569,248	2,569,248	0
合計	116,414,829	7,569,248	108,845,581

1. 収入支出決算



小水力発電会計



2. 積立金

(単位：円)

区分	収入決算額	支出決算額	翌年度繰越額
1 修繕引当資産	1,000,000	0	1,000,000
合計	1,000,000	0	1,000,000

貸借対照表

令和6年3月31日現在

(単位：円)

科目	一般会計	小水力発電会計
I 資産の部		
1 流動資産		
現金及び預金	40,861,396	1,113,540
未収賦課金等	33,155	
未収金		1,248,112
その他未収金	26,658,000	
前払保険料	418,548	
流動資産 合計	[67,971,099]	[2,361,652]
2 固定資産		
(1) 基本財産	[31,274,755]	[0]
(2) 特定資産	[4,334,996,300]	[476,062,422]
(3) その他固定資産	[7,718,052]	[0]
固定資産 合計	[4,373,989,107]	[476,062,422]
資産合計	[4,441,960,206]	[478,424,074]
II 負債の部		
1 流動負債		
未払金	27,150,625	6,515
預り金	485,002	
金融公庫等短期借入金	822,861	
その他短期借入金	1,254,000	2,776,915
適正化事業拠出金短期未払金	600,114	
未払消費税等	314,900	202,900
流動負債 合計	[30,627,502]	[2,986,330]
2 固定負債		
公庫資金等長期借入金	198,695,619	
その他長期借入金	9,472,000	69,604,085
適正化事業拠出金長期未払金	600,228	
総代役員退任慰労金引当金	5,358,337	
職員退職給与引当金	53,565,580	
修繕引当金		1,000,000
長期未払金		840,000
固定負債 合計	[267,691,764]	[71,444,085]
負債合計	[298,319,266]	[74,430,415]
III 正味財産の部		
1 指定正味財産	3,820,567,179	403,762,293
2 一般正味財産	323,073,761	231,366
正味財産 合計	[4,143,640,940]	[403,993,659]
負債及び正味財産合計	[4,441,960,206]	[478,424,074]

財産目録

令和6年3月31日現在

(単位：円)

I 資産の部		II 負債の部	
1. 流動資産	70,332,751	1. 流動負債	33,613,832
1) 現金及び預金	41,974,936	1) 未払金	27,157,140
2) 未収賦課金等	33,155	2) 預り金	485,002
3) 未収金	1,248,112	3) 短期借入金	4,853,776
4) その他未収金	26,658,000	4) 適正化事業拠出金短期未払金	600,114
4) 前払費用	418,548	5) 未払消費税等	517,800
2. 固定資産	4,850,051,529	2. 固定負債	339,135,849
1) 基本財産	31,274,755	1) 長期借入金	285,570,269
2) 特定資産	4,811,058,722	2) 適正化事業拠出金長期未払金	277,771,704
3) その他固定資産	7,718,052	3) 総代役員退任慰労引当金	600,228
資産合計	4,920,384,280	4) 職員退職給付引当金	5,358,337
		5) 修繕引当金	1,000,000
		6) 長期未払金	840,000
		負債合計	372,749,681
		III 正味財産の部	4,547,634,599

正味財産増減計算書

令和5年4月1日～令和6年3月31日

(単位：円)

科目	一般会計	小水力発電会計
I 一般正味財産増減の部		
1 経常増減の部		
(1) 経常収入		
土地改良事業収入	174,616,468	
附帯事業収入	503,840	
発電事業収入		7,439,268
特定資産運用収入	2,548	
補助金等収入	35,282,997	
交付金収入	0	
業務受託料収入	8,650,200	
雑収入	256,589	28
所有土地改良施設受贈益	143,588,518	91,408,033
経常収入 計	[362,901,160]	[98,847,329]
(2) 経常支出		
土地改良事業費	107,247,697	
一般管理費	101,626,179	202,900
減価償却費	163,751,841	24,950,522
土地改良事業分担金支出	39,975,000	
固定資産取得支出	159,755	
発電事業費		3,990,693
経常支出 計	[412,760,472]	[29,144,115]
当期経常増減額	[△49,859,312]	[69,703,214]
2 経常外増減の部		
(1) 経常外収入		
過年度修正	100,585,023	1,002,618
経常外収入 計	[100,585,023]	[1,002,618]
(2) 経常外支出		
固定資産売却損	1	
借入金利息	383,916	1,092,830
過年度修正		69,381,636
経常外支出計	[383,917]	[70,474,466]
当期経常外増減額	[100,201,106]	[△69,471,848]
当期一般正味財産増減額	50,341,794	231,366
一般正味財産期首残高	272,731,967	0
一般正味財産期末残高	[323,073,761]	[231,366]
II 指定正味財産増減の部		
所有土地改良施設受贈益	372,637,558	425,012,944
一般正味財産への振替額	△143,588,518	△21,250,651
当期指定正味財産増減額	229,049,040	403,762,293
指定正味財産期首残高	3,591,518,139	0
指定正味財産期末残高	[3,820,567,179]	[403,762,293]
III 正味財産期末残高	[4,143,640,940]	[403,993,659]

令和6年度 県営事業実施状況

金森目地区経営体育成基盤整備事業

- 工事名** 令和6年度 金森目2期地区
経営体育成基盤整備事業 第9工区工事
- 工期** 令和6年9月6日～令和7年3月28日
- 請負業者** 株式会社 誠朋建設
- 工事内容** ・付帯工 1式
(調整水槽工、水路工、ポンプ機械設備)



一本松地区経営体育成基盤整備事業

- 工事名** 令和5年度 一本松地区
経営体育成基盤整備事業 第2工区工事
- 工期** 令和6年3月28日～令和6年12月27日
- 請負業者** 株式会社 山田工務店
- 工事内容** ・区画整理工 A=8.3ha



笹川左岸上流地区経営体育成基盤整備事業

- 工事名** 令和5年度 笹川左岸上流地区
経営体育成基盤整備事業 第1工区工事
- 工期** 令和6年4月25日～令和7年3月27日
- 請負業者** 十和建设 株式会社
- 工事内容** ・区画整理工 A=8.0ha(上川代地区)



笹川地区地域用水環境整備事業(小水力発電)

工事名 令和5年度 笹川地区地域用水環境整備事業
(小水力発電)第1工区工事

工期 令和5年10月30日～令和6年7月25日

請負業者 株式会社 山田工務店

工事内容 ・外構工 一式



大沢地区県営農村地域防災減災事業(ため池整備事業)

工事名 令和5年度 大沢地区
農村地域防災減災事業 第1工区工事

工期 令和6年3月29日～令和7年3月28日

請負業者 株式会社 山田工務店

工事内容 ・取水施設工 N=1式
・堤体工 N=1式



その他の事業

- ◎上野新田地区調査事業(調査事業8年目)
・ほ場整備事業採択に必要な調査業務を実施しています。
- ◎中川代地区調査事業(調査事業6年目)
・ほ場整備事業採択に必要な調査業務を実施しています。
- ◎笹川西部地区調査事業(調査事業2年目)
・笹川第1、第2、第3、第4揚水機場の改修に必要な調査業務を実施しています。



総代研修（川筋実査）

令和6年6月21日に総代研修を行いました。
総代改選により、新たに総代になった方もいる中で、事務所での概要説明後に現地での施設研修を行いました。



令和6年7月25日 豪雨



令和6年7月25日からの大雨で、県内では昼過ぎと夜に線状降水帯が発生して大雨特別警報が発表された地域もありました。鶴岡の観測所でも累加雨量が200mmを超え、24時間降水量最大値が観測史上1位を更新するなど記録的な豪雨となり、鶴岡市では災害対策本部が設置され対応に追われました。



本区内の施設も甚大な被害を受け、役員が被災状況を確認しました。かんがい期間中でもあることから早急な対応が求められ、関係機関との連携を密に行いながら水利の確保を行い無事収穫の秋を迎えることができました。

今後の完全復旧に向け、皆様からのご協力をよろしくお願いいたします。

要請活動

令和6年12月4日に鶴岡管内の農地整備事業実施及び調査地区で組織する鶴岡地区農地整備事業推進協議会の要請活動を行いました。

地域農業発展のため、事業の早期採択と採択後の十分な予算確保等について要請を行ってきました。



加藤代議士へ要請



庄子農林水産大臣政務官へ要請

ご存じでしたか？ 「21世紀土地改良区創造運動」

—21世紀土地改良区創造運動とは—

「土地改良施設の管理」という従来の土地改良区の役割に加え、地域住民の参加、協力を得ながら環境保全や多面的機能の発揮を担うため、全国各地の水土里ネット(土地改良区)では、「時代とともに、地域とともに歩む水土里ネット」を目指し、農家と地域の人たちと一緒に様々な地域活動を行い、土地改良区の重要性を広くPRしていく活動です。

笹川土地改良区では・・・羽黒小学校と・・・



出前授業



ブナの植樹(田代谷地周辺)

何があるかな？ 中川代地区生き物調査



農地整備事業の採択に向け調査中の中川代地区において、令和6年11月4日に生き物調査を行いました。当日は秋晴れに恵まれ、県、本区職員、地元関係者及び子供会も参加して事業実施区域内の生き物調査を行いました。

事業を実施することにより農業生産性の向上、農業経営の合理化が図られる一方、既存環境が大きく変化することとなり環境への負荷や影響を与える側面があります。

事業の実施に際しては「環境との調和への配慮」を原則としその取組を推進していることから、現在の生態系を調査し、今後環境に配慮した事業を実施していくことになります。

手続きのお願い



忘れて
いませんか?!



※滞納賦課金のある土地を売買や賃貸借により取得すると、取得した組合員が承継し、納付することになりますのでご注意ください。(土地改良法第42条)

次のような場合は、必ず土地改良区に
届け出をお願い致します。

- ◆ 農地の移動、売買、賃貸借、贈与等
- ◆ 土地の所有者の組合員が亡くなられたとき
- ◆ 経営移譲
- ◆ 住所、賦課金の振替口座を変更するとき
- ◆ 農地を転用するとき

※契約期間満了による解約の場合も忘れずに届け出てください。

※賦課金は毎年4月1日現在の土地原簿記載の面積により賦課されます。確定後の賦課金の清算は当事者間になりますのでご承知願います。